

小田原

広

報

まちづくり情報誌

2000

9月号
/1

平成12年9月1日発行
No.778

劇団こゆるぎ座



芝居今昔

「伝統とは確かに造られたものですが、創っていくものでもありましょう。」
(劇団こゆるぎ座第47回公演パンフレットの公演口上より)



相模人形芝居下中座

国指定重要無形民俗文化財

相模人形芝居

しも なか ざ
下中座

国指定20周年

芝居
今昔

「本朝廿四孝 十種香の段」の八重垣姫

相模人形芝居と下中座の歴史

相模人形芝居は文楽と同じ、三人の人間が一体の人形を操る『三人遣い』の人形芝居です。昔の相模国の農村で、江戸時代から村人たちによって盛んに演じられ、娯楽の少ない時代に、多くの人々に楽しまれてきました。

下中座は小竹地区に存在し、古くは「小竹の人形」と呼ばれていました。およそ300年も前からの相模人形芝居の伝統を、途絶えることなく今に伝えていきます。今でも55個ものカシラを保有し、その大部分は江戸時代の宝暦〜天明年間(18世紀後半)に作られたと考えられています。言い伝えによれば、江戸幕府が禁止令を出した時には、村人たちはひそかに土蔵や横穴古墳の中で練習して人形芝居を守ったのだそうです。

※カシラ：人形の頭の部分



「傾城阿波鳴戸 順礼歌の段」のお鶴(左)とお弓(右)

芝居今昔



「本朝廿四孝 十種香の段」の原小文治



下中座練習風景

『中興の祖』西川伊左衛門

明治時代になり、東京の人形浄瑠璃や文楽のプロの人形遣いたちが小竹に来訪することがありました。人形芝居をしていた村人たちは、彼らを師匠として迎え、熱心に稽古して優れた人形遣いの技術を持つようになり、近隣の評判を呼んだのでした。特に相模人形芝居の『中興の祖』と呼ばれ、優れた人形遣いとして知られた西川伊左衛門（1859～1932）が小竹に住み、下中座の指導をするようになると、前羽、国府津で盛んだった義太夫とともに発展し、中には、東京の人形浄瑠璃のプロに誘われて、一緒に舞台に立つ人もいたのです。



中興の祖 西川伊左衛門

国指定重要無形民俗文化財に

その後、相模人形芝居は西川伊左衛門の弟子だった小澤弥太郎・小澤孝蔵らを中心に、戦中・戦後の混乱期を乗り越えました。1953（昭和28）年に神奈川県が無形文化財に、さらに、1980（昭和55）年に国指定重要無形民俗文化財に指定されました。戦後は人形遣いの高齢化と後継者難などから、存続の危機に直面した時代もありまし

＜下中座の市内公演予定＞

日時	場所	演目	催事
9月15日(祝) 12:00～14:00	下中小学校	伽羅先代萩政岡忠義の段・生写朝顔話 宿屋より大井川の段	下中地区敬老会
10月14日(土) 14:00～15:00	尊徳記念館	生写朝顔話 宿屋より大井川の段	尊徳祭
11月3日(祝) 12:00～(予定)	橘中学校	生写朝顔話 宿屋より大井川の段	橘文化祭

たが、岸忠義座長を中心とする座員や、地元の皆さんの熱意と、本市の後継者育成事業などによって、次第に後継者が増えてきています。また、県立二宮高校には相模人形部があり、人形芝居に打ちこむ高校生たちが集まっています。下中座は市内を中心に各地で公演活動を行っています。中には遠く東京や横浜の方から芝居を見に来るファンもいます。

今年には下中座が国指定重要無形民俗文化財に指定を受けてから20周年にあたります。記念に、10月6日～8日にかけて、人形芝居の発祥の地・淡路島で行われる『全国人形フェスティバル』での公演が予定されています。

「瞬間の芸術」にかける 劇団こゆるぎ座

—創立55周年—



第46回公演「小田原藩治水録『荻窪用水記』」より

「こゆるぎ座」の誕生と歩み

終戦に伴いようやく平和な日々が訪れたものの、食糧と物資の不足などで戦争の傷跡は色濃く残り、国自体が大きく混乱していたころのことです。

学徒出陣で出征したのち復員し、大学に復学していた井上和男さんと露木清さんは、「何かやりたいなあ」と話し合っていた。戦時中は御法度だった絵や音楽や文学などの芸術・文化活動に対する嗜好と欲求は、高まっていた。もともと芝居好きだった二人が、終戦後に感じていた解放感と虚脱感は、やがて「小田原で芝居をやる」という情熱に変わり、演劇集団を作ろうと仲間を集めました。昭和20年の秋のことです。

そして昭和21年1月3日に正式発会した「劇団こゆるぎ座」は、9月14日には第1回の旗揚げ公演を御幸座で行いました。娯楽もなく食べることで精一杯という時代に、仲間たちは芝居に熱中しました。そのときばえは当時から高い評価を受け、市民からも親しまれています。

座員や資金の不足など、アマチュア劇団ならではの悩みはありますが、「劇団こゆるぎ座」は絶えることなく活動を続け、今年で55周年を迎えます。55年間とぎれずに演劇活動をやっているのは全国でも珍しく、神奈川県で一番古いアマチュア劇団なのです。

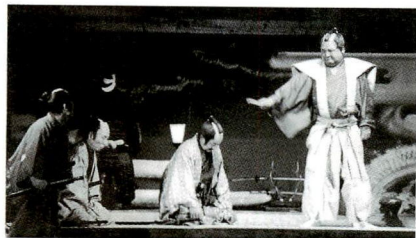


→第37回公演
「もうひとつの教室―夜間中学」より

今までに取り組んだ主な「小田原物」

「小田原幕末伝『おさらばでござります』」(第41回公演)

幕末の小田原藩が佐幕派・勤皇派と揺れた歴史的事実を背景に、転変する藩の動勢を町家の人々の目と武家の心情から交互に描いた時代劇。



「小田原情話『網』」(第42回公演)

昭和40年代初頭の宮小路、船頭小路界隈を舞台に、寒鰯漁に生涯をかけた男の意地とロマンの勇壮な物語。

「小田原大手前『終戦物語』」(創立50周年記念・第43回公演)

昭和20年、小田原大手前(旧幸町)に住む畳屋一家の戦況下での生き様をたどりながら、力強く生きた人々を描く。戦後50年、こゆるぎ座50年の記念作品。

「小田原初音新地『いろはにほへと』」(第44回公演)

明治に散った遊女の哀話。

「小田原北條記『とくひめ』」(第45回公演)

北条家と徳川家康との和睦のために、北条家五代当主氏直の元に嫁いできた、家康の息女督姫を軸に描く、小田原北条氏滅亡の歴史絵巻。



「小田原藩治水録『荻窪用水記』」(第46回公演)

江戸時代に造られた農業用水路の治水の実録を柱にした、藩主と農民たちの生活史。



芝居今昔

「こゆるぎ座」とともに

劇団こゆるぎ座代表

関口秀夫さん(本町)



こゆるぎ座と出会ったのは、創立10周年記念公演のときに照明のお手伝いを頼まれたのがきっかけでした。創立のころは国自体が混乱していた時代だったでしょうから、とても大変なことだったと思います。でもみなさん芝居が大好きで、大変熱中されたいと思います。OBの中にはプロの道に進んだ人も大勢いらっしゃるんですよ。

人で、人数は30人くらいですね。練習に全員揃うのが難しいことや、かつらや衣装などでお金がかかって公演が赤字になってしまふことなど、悩みは常にありますけど、とにかく芝居が好きだから続けてこられたのだと思います。

こゆるぎ座も今年で55年です。長年やっていることの使命から、地域に根ざした演劇活動をしよう、地域のために力を注ごうと思っただけなんです。市民会館のこけら落としや、演劇教室「こゆるぎ名作劇場」で子供たちに芝居を見せたことなど、いろいろ思い出に残っています。

ここの15年は、史実を元に作った、小田原が舞台の芝居に取り組んでいます。汗をかき、仲間を大事にし、みんなで結束して一つのものを作り上げるといふ経験、そしてそれを成しとげたときとその評価が良かったときの気持ちは、何事にも代え難いですね。

安い値段でいいお芝居を見てもらいたいのが、アマチュア劇団の命だと思っていますので、ぜひ見にいらしてください。

今年の55周年記念・第48回公演は「もうひとつの教室——夜間中学——」

これは、山田洋次監督の映画「学校」のもとになった作品で、黒澤明監督の助監督を務めた経歴も持つ作者の廣澤榮さんは、こゆるぎ座のOBである。夜間学校に通う生徒にスポッと当て、「学べることの権利、大切さ」「心と心が通う人間のやさしさ」を考えさせる作品である。

11年前に上演したとき、「学校の演劇教室でぜひやってほしい」と言われたのだが、会場の都合で実現できなかった。また、座員の間でも「もう一度やりたい」という希望がずっとあった。そして今回、「こつた時代だからこそ、こういう芝居を見せたい」と、再演を決定したという。

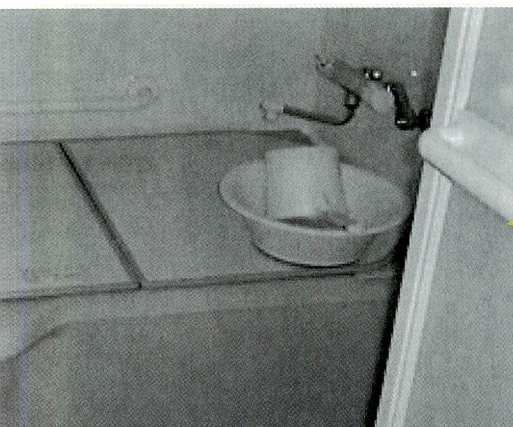
日時 10月28日(土) 18時・20時40分
29日(日) 13時・15時40分
場所 市民会館
劇団こゆるぎ座・関口 222988

住まい

のバリアフリーを考える

自立した生活のために
在宅介護支援センターの住宅改修相談

「住み慣れた家で一生暮らしたい」という願いはだれもが思うことです。しかし、年をとったり、障害をもったりすると、今までの住まいが住みにくくなることがあります。社会福祉協議会の在宅介護支援センターでは、月に1回、住宅や店舗の改修に関するご相談をお受けすることになりました。自立した生活を送るために、また介護をしやすくするためにも、あなたの住まいを見直してみませんか。



お風呂に手すりをつけたい

そんなご要望には、住宅改修相談が便利です。必要に応じて、お宅にお伺いして調査し、経費のご相談もお受けします。もちろん、施工後の確認などアフターサービスも万全です。



相談のお申し込みは市社協在宅介護支援センターへ

<平成12年度の相談日程>

期 日	時 間	場 所
9月28日(木)	13:30～15:30	社会福祉センター
10月26日(木)		
11月22日(木)		
12月21日(木)		
1月25日(木)		
2月22日(木)		
3月22日(木)		

※原則として毎月第4木曜日

ご相談をお受けするのは、神奈川県建築士会小田原地方支部、神奈川県建築士事務所協会小田原支部、小田原市建築協同組合の専門家です。あなたの立場に立ってご相談に応じます。また、介護支援専門員がいますので、介護保険に関するご相談にも応じています。「住宅改修相談」は、一度にたくさんの問題を解決できる場を目指しています。相談料は無料です。お気軽にお越しください。ご相談をご希望の方は、電話で申込の上、お越しください。
申込 社会福祉協議会在宅介護支援センター ☎358143

市長随想

マンリー交流十周年

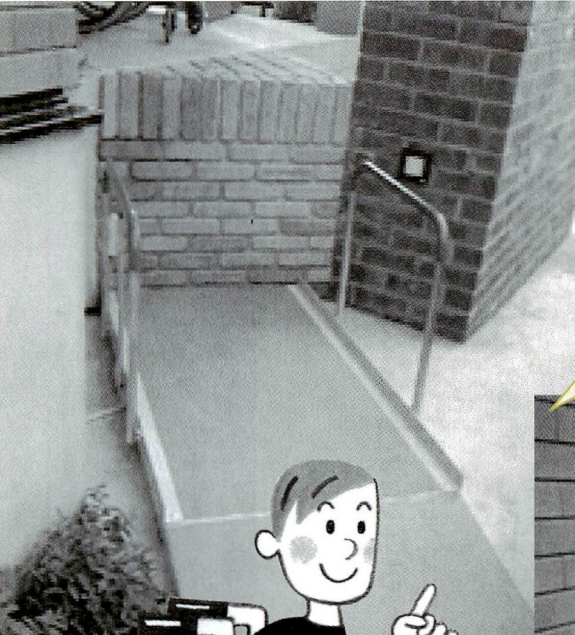
文 小澤良明

多忙の中を急遽、オーストラリア・マンリー市へ行った。

マンリー市の中・高校生の受け入れと、本市の中・高校生の派遣を通じての交流、「ときめき国際学校」がスタートして、丁度本年が節目の十周年となる。加えてこちらとしても国際交流の在り方や青少年の健全育成策について何かと議論もあることから、自身の目でマンリー側の対応や雰囲気把握したいということもあって、前回、三年前の訪問と全く同様の二泊三日の強行日程となった。

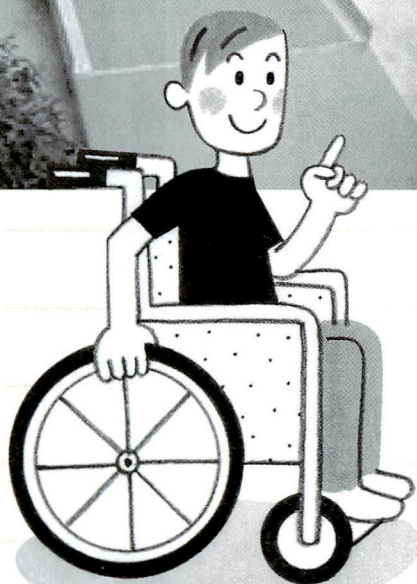
マンリー市は国際都市シドニーのダウンタウンから高速フェリーで十五分と至近にあり、有名なマンリービーチを始めとする多くの景勝地に恵まれた人口三万数千の住宅・保養都市である。

お身体の様子を心配していたマンリー市の「ゴッドマザー」、ジョアン・ソーパーさんは、案に相違して大変血色も良く満面に笑みを浮かべて私を迎えてくれた。この十年、彼女がいればこそ継続できた「ときめき国際学校」であった。こちら側は、経費も下ごしらえや段取りも殆ど行政が切り回しをしているのだが、あちら側は国際交流の受け皿が全く違う。姉妹都市、米国・チュラビスタ市も同様であるが、マンリー側も民間任意団体「友好都市親善委員会」の様なものがしっかりとあってそこが全責



段差をなくしてバリアフリーに

ご自宅の段差をなくしたい方はもちろんのこと、お店などで「お客様のために段差をなくしたい」というようなご相談も大歓迎です。



バリアフリー講演会

日時 9月26日(火) 13:30～

場所 中央公民館

テーマ バリアフリーのまちづくりについて

講師 日本大学理工学部建築学科教授

野村 勲さん

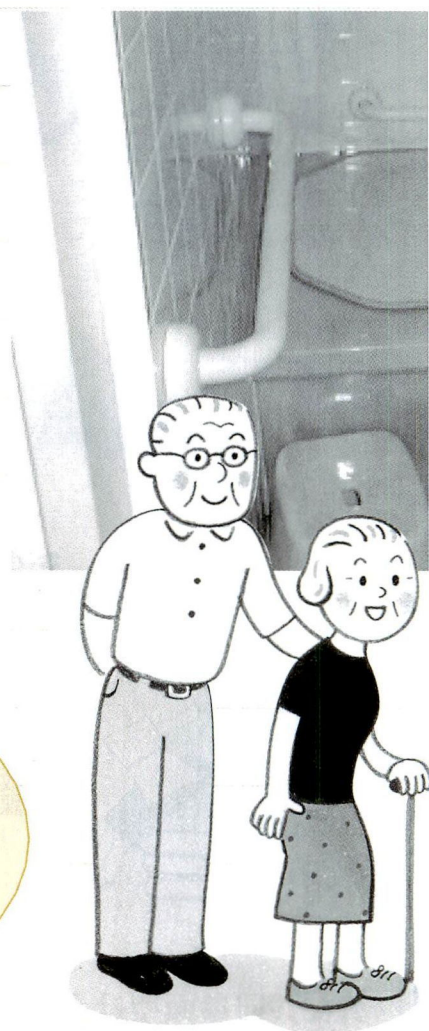
定員 400人

申込 社会福祉協議会 ☎35-4000

改修したいけどお金が心配

そんなときは、各種補助・貸付制度をご紹介します。

高齢者の方のために、障害をお持ちの方のために、また介護保険で使える制度など、資金面でのご相談もお受けしています。



<各種補助・貸付制度>

制 度	形態	対象者	対象工事	限度額	備 考	問い合わせ
居宅介護(支援)住宅改修費支給	給付	要介護(支援)者	改修	20万円	1割は自己負担	市高齢介護課 ☎33-1827
重度障害者住宅設備改善費補助	助成	障害者	改造	40万円	—	市障害福祉課 ☎33-1467
居宅生活動作補助用具	助成	障害者	改良	20万円	—	市障害福祉課 ☎33-1467
高齢者居室等整備資金貸付	融資	高齢者	改造	200万円	年利2.5%以下	小田原保健福祉事務所 ☎22-3135
生活福祉資金貸付	融資	高齢者・障害者	増改築・改造	245万円	年利3%	社会福祉協議会 ☎35-4000
中小企業融資制度	融資	中小企業者	設備資金	1,000万円	年利1.9%	市商工課 ☎33-1511

全くの草の根で、行政側の支援、特に財政支援は殆ど期待されていない。それだけに交流がホンモノとして長く維持できるかどうかは、その組織あるいはリーダー如何による。行き来も重なり顔なじみのマンリーの皆さん主催のホームパーティーでそれとなく観察したのだが、ジョアン・ソープンという女傑は相変らずの素晴らしい人間的魅力で「委員会」をより強固に統御し、後継者と覚しき人材も周囲に何人かいるようで、私としてもいろいろ意味でほっとひと安心の歓迎の宴となった。

昨春秋に、最初からの「委員会」メンバーで旧知のジーン・ヘイ新市長が誕生し、マンリー市当局の対応も配慮の行き届いた応接ぶりで心強い限りであった。

国情が違う双方の大切な青少年を、短時日とはいえお預けしたり、されたりすることだけに、交流の内実にも常にしっかりと目をこらし、きめ細かな心配りをすることが求められる。

マンリーとの交流の継続に、私なりの展望を持つことができて、大変実り多い今回の訪豪であった。



女性カレッジ開講

問 女性行政課
☎ 33 17 25

女性が力をつける (エンパワーメント)のために

この講座は、単に教養を身に付けることにとどまらず、各分野で活躍している専門家による講義と、市職員による行政施策に関する講義、そして自己表現法を取り入れた会議の進め方の研修や受講生の意見交換を行うことで、審議会などに参画しうる女性の人材育成をめざします。

講義では、女性の政策への参画や高齢社会の問題など幅広いテーマを取り上げていきます。

今までの5年間で100人が修了し、その中から審議会等委員として社会参画した方は、32人います。年度によっては、修了後にグループを作り学習会などを実施したり、情報紙を発行したりするなどさまざまな方面で活躍しています。



男女共同参画型社会を目指して

小田原市では、1999年3月に市民と共同で策定した「おだわら女性ビジョン」のもと、女性行政を進めています。

このビジョンは、性別にとらわれずに、あらゆる分野に参画し、共に責任を担う社会を目指す「男女共同参画型社会の実現」、女性問題を人権問題として位置づけ、男女共に自立した個人として尊重される社会を目指す「人権としての女性の権利の確立」、あらゆる分野に女性が参画していくために、女性自らが力をつけ、その能力を発揮できる社会を目指す「女性のエンパワーメント」の三つを基本理念としています。

女性カレッジに参加するまでは、市に対して批判や反感ばかり持っていた私が、「でも、市民として何ができるだろう。私にもできることはないだろうか」と思うようになりました。このまちを良くするのも悪くするのも、私たち市民なのだということがついたことは、大きな収穫でした。

そして話し合うことの大切さを知りました。みんなそれぞれ意見が違うのは当たり前です。いろいろな意見の中から、良いところをみんなで見れば良いのだから、まずは話し合うことですね。

家庭の中でも、会社でも、PTAでも、今でさることから始めたいと思っています。



石黒良子さん
平成11年度女性カレッジ修了生。平成12年度小田原市行政改革市民会議委員に委嘱された。

私にもできることはないだろうか？

月 日	内 容	講 師
10月11日(水)	男女共同参画型社会	県立かながわ女性センター館長 内山照子さん
10月18日(水)	これからの高齢社会	東海大学社会福祉学科教授 田中荘司さん
10月25日(水)	会議の進め方と自己表現	アイベックビジネス教育研究所 浅川洋子さん
11月1日(水)	小田原市の防災対策	市防災対策課
11月8日(水)	議会のしくみ	市議会事務局
11月15日(水)	施設見学	市下水道管理センター・消防本部
11月22日(水)	市総合計画	市企画政策課

※時間は13:30～16:30、10月25日(水)のみ9:30～16:30

小児医療費助成対象 が拡大されます

通院対象年齢が3歳未満児までに

小児医療費助成制度は、お子さんが病気やけがなどで医療機関にかかったときに、保険診療で支払う自己負担額を助成する制度です。これまで、通院については0歳の乳児だけが対象でしたが、平成12年10月診療分から、3歳未満児までに拡大されます。医療証の有効期間は、満3歳に達した月の月末までになります。

所得制限額表

扶養人数	所得限度額
0人	3,610,000円
1人	3,990,000円
2人	4,370,000円
3人	1人増すごとに
以上	380,000円ずつ加算

※この限度額と比較するのは、保護者の方の合計所得額です。扶養の内容や控除の有無により、決まった方法で計算されます。

平成9年10月2日～11年10月1日に生まれたお子さんがいらっしゃる世帯には、8月中旬に申請書をお送りしています。健康保険証を持参して、医療証の交付申請をしてください。
場所 保険課(市役所2階)、支所・連絡所、マロニエ
※0歳児は全員が対象ですが、1歳以上は所得制限があります。

入院時の助成は中学校卒業まで 所得制限は特例給付に一本化

お子さんが入院したときの医療費の助成は、中学校卒業までが対象です。助成には所得制限がありますが、国民健康保険やほかの国民健康保険組合に加入している方のこれまでの制限額は、神奈川県との基準に合わせて一般の児童手当と同額でした。10月の診療分からは、社会保険加入者の方と同じ特例給付の制限額まで引き上げられ、対象になる方が増えます。(1歳～3歳未満児の所得限度額と同じです)

3歳を超えたお子さんには医療証が交付されていないので、入院したときには払い戻しの請求をしてください。食事療養費の負担金や室料などは、助成の対象になりません。
必要なもの 領収証・健康保険証・印鑑・金融機関の口座番号(郵便局を除く)など

場所 保険課(市役所2階)、支所・連絡所、マロニエ

小児医療費助成制度の対象範囲

	0歳児	1歳～3歳未満	3歳～中学生
入院	◎	○	○
通院	◎	○	×

※◎は全員が対象、○は所得制限あり、×は対象外

かかりつけのお医者さんを

急な発熱、下痢、発疹…。子供の体はデリケート。お子さんの健康管理には、日ごろの様子をよく知っていただけるかかりつけのお医者さんとの信頼関係が大切です。いくつもの診療機関を渡り歩くと、お子さんの負担になることもあります。医療証を上手に使った早めの受診で、お子さんの健康を守りましょう。



10月から、介護保険料の納付が始まります (65歳以上の方)

問 保険課 ☎ 33-1834

1 納付金額

被保険者とその世帯の所得などに応じて5段階に分けられます。

所得段階区分		保険料(年額)		
		平成12年度	平成13年度	平成14年度
第1段階	世帯が住民税非課税の老齢福祉年金受給者及び生活保護受給者	4,260円	12,780円	17,050円
第2段階	世帯が住民税非課税	6,390円	19,180円	25,580円
第3段階	本人が住民税非課税	8,520円	25,580円	34,110円
第4段階	住民税課税者で年間所得が250万円未満	10,650円	31,970円	42,630円
第5段階	住民税課税者で年間所得が250万円以上	12,790円	38,370円	51,160円

※平成12年度と平成13年度は、保険料が減額となっています。

・平成12年度：10月分から翌年3月分まで1/2を減額

・平成13年度：4月分から9月分まで1/2を減額

2 納付方法

被保険者により方法が異なります。

①特別徴収(年金からの天引き)

対象…月額15,000円以上の公的年金を受給している方
(ただし、障害年金や遺族年金など年金の種類や転出入などにより、該当しない場合もあります。)

納付方法…受給される年金からの天引き

納付月…年金受給月(偶数月・年6回)

②普通徴収(個人による自主納付)

対象…特別徴収に該当しない方

納付方法…納付書の利用または口座振替

納付月…毎月

※納付の手間や納め忘れを気にすることなく便利で確実に納められる、口座振替をご利用ください。(普通徴収の方のみ利用可能)

※納付金額のお知らせを、特別徴収の方には9月中旬に、普通徴収の方には10月中旬に郵送する予定です。各月の納付金額については、お知らせでご確認ください。



シリーズ ●報道解説

コンピュータや携帯電話の普及に伴い、近ごろ頻繁に耳にするようになりました。先の九州・沖縄サミットでは先進国と途上国の情報格差の拡大が議題となり、また国の各省庁も来年度予算要求に向け、新規事業のITとの関連づけに躍起になっています。第2の産業革命とも呼ばれる「IT革命」は、今後の世界の流れを左右するキーワードとなるようです。

●広報広聴室 ☎33-1264

IT(アイティー)は、英語のInformation Technologyの略で、日本語では「情報技術」と訳されています。もともとは産業界で「通信・ネットワーク」「電気・コンピュータ機器」などで利用される技術や製品の総称として使われていましたが、最近では企業や社会の「ネット化」、さらに広く「情報化」のための技術・サービスのすべてを指して使われることが多いようです。

では、このIT(情報技術)が、なぜこれほどまでに新聞やテレビなどで騒がれているのでしょうか。

90年代前半は、コンピュータ単体としての「スタンドアローン」的な利用が中心でしたが、90年代後半になると各地の情報拠点を結ぶネットワーク的な広がりをもつようになります。この「情報化」産業はアメリカ経済を80年代の不況から長期の好景気にまで変貌させる原因ともなり、世界を変えつつある巨大な流れであるとの認識が広まってきたのです。

一般に「IT革命」は、「コンピュータとネットワークによる、産業革命以来の社会を劇的に変化させる革命」であると言われています。社会の古い仕組みから脱却し、新しい仕組みによって経済活動の主役が交代する過程なのです。

前世紀の産業革命は、工業化が商品の大量生産をもたらしましたが、IT革命では人と人、組織と組織、モノとモノを距離・空間・時間を超えて結びつけることで、情報交換や接触、取り引きのコストを劇的に下げます。結果、少量でもコストに見合った供給が可能になり、需要に応じた生産、消費者優位を実現できます。たとえば、最も顕著な例では、多くの「仲介・中間部分



(中間流通)」が不要になってきます。これまでは必要なものを安く、大量に生産し販売することに価値が置かれてきましたが、IT革命後は、個別に必要なモノを最適なコストで最適な時期に供給することに価値が置かれてきます。

一方で、このIT革命では、かつては重要な役割を担っていた中間層の地位の相対的な低下や、英語中心主義への傾斜、文化の一様化など、社会の中でさまざまな軋轢も予想されます。現在は過渡期ですが、必ずしもIT革命がすべての人にとって望ましい変化とは限らないかもしれません。IT万能主義ではなく、立ち止まるべきところは立ち止まる知恵も、今後は必要になってくるでしょう。

小田原市の情報施策

観光やイベント情報、暮らしに関することなど最新情報をお届けする「小田原市ホームページ」をはじめ、iモードを利用した観光情報サービスなどを開始しています。

今年度からは産業支援のための情報サービスを進めるとともに、自宅のパソコンからインターネットを通じて市内図書館の蔵書を簡単に検索できるシステムの構築に着手しました。また、小田原市商店街連合会では、バーチャルモールの準備を進めています。

今後は、どこからでも迅速に行政情報やサービスを受けられるようにしくみを整備するとともに、これを活用した情報提供や申請手続きなどの電子化を進め、ITを効果的に利用した双方向のサービスを展開していきたいと考えています。

そのために、産・学・官で構成される組織を立ち上げ、21世紀の小田原市の情報化を描くための作業を進めています。

関東大震災

杉崎幸子さん(栄町)

大正12(1923)年9月1日、午前11時58分。相模湾を震源とするマグニチュード7.9の大地震が関東地方を襲った。史上未曾有の大惨状を引き起こしたこの地震は、小田原にも著しい被害をもたらした。



幸町通り(現本町4丁目付近)の倒壊家屋

5歳の夏でした。その年の夏はとりわけ暑い日が続いていたのを覚えています。祖父母と一緒に暮らしていた私は、その日、家の中で遊んでいました。

そして、もうすぐお昼というころ、いきなり「ドシャン」と来たのです。「あっ」と言う間もなく、私の家はつぶれてしまいました。どうやってつぶれた家からはい出したのか、今となっては思い出すことができません。無我夢中とはあのことを言うのでしょう。気がつくとも祖父母とも無事でした。やはり家の下からはい出てきた様子で、真っ黒な顔をしてました。

周りを見渡すと、まちじゅうがペシャンコに押しつぶされたようになっていました。あちこちでつぶれた家屋の下から、助けを呼ぶ声がしていました。

出火しているところもありましたが、幸い、この辺りは火が広がることはありませんでした。後で知ったことですが、よく遊んでくれた近所のおじさんが、家屋の下敷

きになって即死してしまいました。

お菓子屋さんが店のビスケットなどを近所の人に配ってくれました。

夜になり、余震におびえながら、道ばたで祖父母の間に抱きかかえられるように休んでいました。流言に恐怖感がいっそうつのり、一睡もできなかったことを覚えています。

小田原町市街地周辺では駅舎や役場などが倒壊し、幸町の大部分、緑、万年、新玉、十字など全町の3分の2が焼失し



山津波で波打ち際まで転落した客車

た。その昔築城法を誇った小田原城の石垣さえ崩れ落ちたものが多かった。

一方、根府川方面では、山津波が発生し、白糸川沿岸の民家64戸全部と住民のほとんどを埋没し、死者406人を出した。根府川駅では機関車と車両6両が、乗客200人を乗せたまま海中にまで転落し、プラットフォームにいた40人も海中に投げ込まれた。折から襲来した津波に襲われ、生存者はわずかに40人程度であった。機関車の残骸は丹那トンネル開通(昭和9年)ころになって、ようやく引き上げられた。

足柄村では井細田にあった小田原紡織工場が倒壊し、作業中だった社員134人が圧死し、200人以上が重傷を負った。

小田原市内の被害

死傷者	死者 1,299人	負傷者 3,390人
家屋	全半壊 7,857戸	焼失 2,164戸
	埋没 86戸	

あなたの調査票には、日本の大切な未来がつまっています。

国勢調査にご協力を

行政総務課 331295

今年为国勢調査の年です。
10月1日、全国いっせいに調査が行われます。
この調査は、大正9年から5年ごとに行われていて、今回で17回目になります。
赤ちゃんからお年寄りまで、日本に住んでいるすべての人が対象となります。



国勢調査は世界各国で行われます
今年(西暦2000年、世紀の変わり目となる年)です。国際連合は、この2000年前後に世界各国で国勢調査(人口に関する全数調査)を行うよう勧告しています。
今年、日本だけでなくアメリカ合衆国・中華人民共和国・韓国などで、来年はイギリス・カナダ・オーストラリアなどで、国勢調査が行われます。

調査員がお宅にうかがいます
調査は簡単で安心です
9月下旬から10月上旬にかけて、総務庁長官から任命された調査員が、調査票の配布と回収にうかがいます。調査内容は、男女の別、出生の年月、就業状況、通勤・通学地、住居の種類など全部で22項目です。記入された内容は、統計法によって厳重に守られます。他にも使われたり、統計を作成する以外の目的に使われたりすることは、絶対にありません。なお、調査票は「調査票の記入のしかた」に貼付の「封入シール」で封をして提出することもできます。

私たちの暮らしに役立てられます
国勢調査の結果は、さまざまなところで利用されています。

たとえば、都道府県や市区町村の議員定数、地方交付税交付金の配分基準、都市計画区域の指定などを決めるときには、最新の国勢調査の人口を用いることになっています。また、国や県や市の経済計画・都市

国勢調査で、こんなことがわかる!

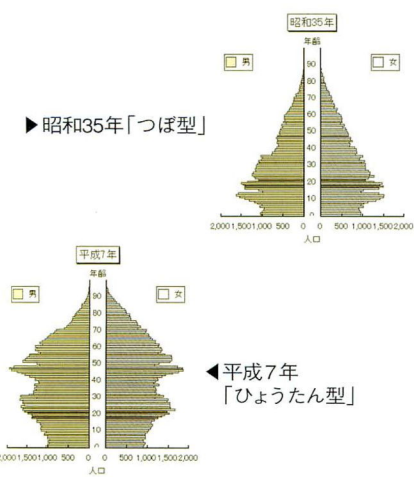
小田原市の場合(平成7年国勢調査より)

- 小田原市の人口は、県内19市中10番目
- 一般世帯の4世帯に1世帯は、65歳以上の高齢者がいる
- 高齢者の単独世帯が大幅に増加し、10年間で2.1倍に増加
- 高齢者の10人に1人は、一人暮らし
- 高齢単身世帯の8割は、女性が占める
- 持ち家の割合は、鎌倉市・茅ヶ崎市に次いで高い

計画などの計画づくりや、福祉施策・防災対策・生活環境の整備など、適切な行政施策を行うための基礎資料として使い、現状の把握と将来の予測に利用するほか、将来人口の推計や、出生率などの人口分析なども行われます。
今、日本は少子化・高齢化が進んでいます。就業や産業の構造も変化しています。
今年の国勢調査には、日本そして私たちのまちが、21世紀に向けて取り組む課題に的確に対応するための基礎的なデータを提供するという、大切な役割があります。調査の結果は、国や地方公共団体だけでなく、企業や研究者といったさまざまな分野から注目されています。
21世紀の住みよい未来を描き出すために、あなたの現在を調査票に記入してください。

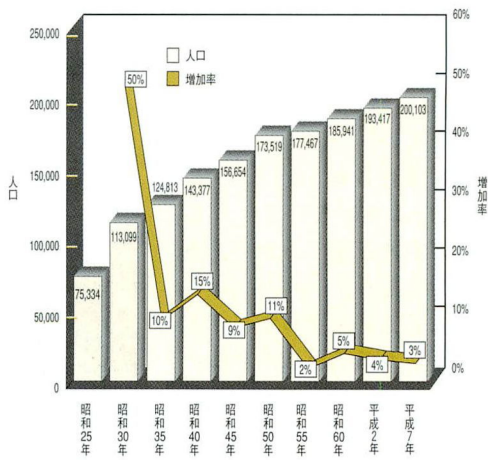
人口ピラミッド(年齢別人口)は「ひょうたん型」

人口の年齢構造の変化を人口ピラミッドの形態によってみると、小田原市は昭和35年には「つば型」に近かったのが、昭和40年ごろから出生数の増加に伴って裾が広がり、はじめ、「星型」に近くなりました。その後出生数が減少したため、昭和55年ごろからは二つのふくらみを持つ「ひょうたん型」へと変化しています。



人口の推移

平成2年から5年間の人口の増加率は3・5%で、平成7年の国勢調査で初めて20万人を超えました。



まちで見かけた 小田原の建築物

城下町、宿場町として栄え、明治期には政財界や文学者たちの別荘、保養の地として発展してきた小田原。

古い武家屋敷や農家、町屋のたたずまいは、明治以降の別荘とともにほどよく調和し、小田原独特の情景をかもしています。普段何げなく通り過ぎてしまう建物から、小田原文化の魅力を探ります。

建築士 平井泰延(栄町)



【長谷川邸(国府津)】

明治末・大正期の東海道本線は、御殿場經由で国府津駅から東京へ向かっていった。一方、国府津から小田原方面行の電車と連絡していたので、当時の国府津は交通の要衝であった。そんな国府津駅前沿道の賑わいの名残で、大正期に流行した洋風建築が今に数軒残っている、そのうちの軒に長谷川邸がある。

ここは以前郵便局で、1876(明治4)年に郵便御用取扱所として開所したあと、1908(明治36)年からは電話通話事務も取り扱うなど、1階を郵便局、2階を電話局として使っていた。明治37年に郵便局前で撮った写真が残っているが、この時の建物は、おそらく関東大震災で倒壊したか、取り壊されたのではなからうか。

現在の建物は、震災後1924(大正13)年に再建したもので、木造外壁モルタル塗2階建の、大正モダンズムといわれた洋風の外装が、いまに往時を偲ばせる。

またこの建物は、かつて国道拡幅に伴い引き家したそうだが、外観はそのまま、内部を住宅に改造して今も使われている。



明治37年、国府津郵便局前にて。

【地蔵堂(板橋)】

板橋のお地藏さんという、正月、8月の23日の縁日に、近郷近在の大勢の人々のお詣りで賑わう。

その宗福院地藏堂は、1689(元禄2)年と、1875(明治8)年の二度の火災により堂宇が類焼した。ために1879(明治12)年、入谷津の黄檗宗慈眼寺の本堂を購入し移築したものである。移築時、丈六地藏安置のため、中央仏壇の屋根を高くし正面二間通り吹き放しに改造。その慈眼寺本堂は、1715(正徳5)年に建立されたもので、黄檗宗本山の宇治万福寺大雄宝殿に、極めてよく類似している。

日本の黄檗様建築とは、伝統的様式に習熟した日本の大工棟梁が、長崎の中国明代の黄檗様式を、直接・間接に解釈して万福寺に建立した様式で、当地蔵堂の場合、柱上の舟肘木・出梁構造に特徴があり、堂宇周囲に裳階が付き、入口土間床、太鼓形礎盤、火灯窓など、諸々に黄檗様式が見られる。

板橋・曹洞宗香林寺所管・県指定重要文化財。

註

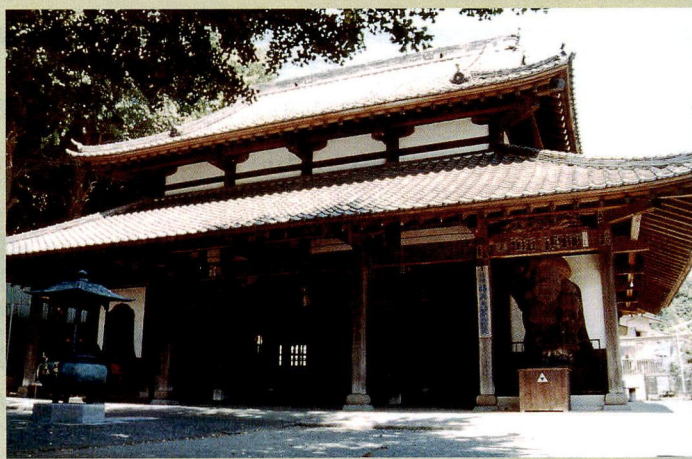
黄檗宗Ⅱ日本三禅宗のひとつ。宇治黄檗山万福寺の隠元が中国から来日して広めた宗派。禅宗。

舟肘木Ⅱ柱の頭にあつて、桁など横架材を支える部材。

裳階Ⅱ五重塔などにある建物軒下壁面に造られた庇様の差し掛け。

火灯窓Ⅱ禅宗建築とともにわが国に伝わった、上が狭く下が広がった窓。

正面左右にある。花頭窓。



「木製品フェア2000」 準備中

10月27日～29日に小田原アリーナで開かれる「小田原・箱根木製品フェア2000」。
当日は、小田原・箱根の木工業者が勢揃いして、
個性的なブースを出店する予定です。

小田原漆器は、室町時代の中期に、箱根で入手できる木材をろくろでひいた挽物細工に漆を塗ったのが始まりと言われている。けやきなどの天然木に生漆を何度もすりこんで木地の木目を生かす摺漆塗や木地呂塗が特徴。昭和59年5月には通産大臣指定の「伝統的工芸品」に指定されている。



通産大臣認定
伝統工芸士（小田原漆器）

いけやもとひろ
池谷元弘さん（中町）

青少年指導員を長年やっていて、子供が大好き。子供たちのくれたお礼の寄せ書きは、大事にとってある。『「仕事に飽きたら小学校に遊びに来てください」なんて書いてあるんだよ。かわいいよねえ』。



「木製品フェア2000」では、大津漆工芸の大津さんといっしょに出店する予定。訪れる人たちに漆器の魅力を伝えるべく、準備に余念がない。

子供たちの反応を見るのは楽しくて仕方がないそうだ。

「建具屋さんや畳屋さんみたいに店先で作業をする仕事は子供たちも目にするでしょうけど、漆塗りは表で仕事をすることはないので、こつから積極的に出ていくかと思うんです。だから行くときは、できるだけ多くの作品と道具を持っていきます」。仕事の合間をぬってのことなので、1年間に8校ほどまわるのが精一杯だそうです。

自分の持つ知っている知識を惜しみなく与えるその姿勢は、研修生に対してだけではない。子供たちに漆塗りの仕事を見せようと、小学校などで説明と実演をするようになってから、早20年になるという。

「こうやればこうなるよと教えていますから、覚えるのも早いんですね。昔は、親方のやるのを見て覚えたので、漆とはこういうものだとかこうやるというとかは、実際にやりながら自分なりに解釈していったんです。まあ、二人が一人前になるには、もっと経験が必要ですけどね」。

池谷さんのもとでは今、漆塗り職人をめざす2人の若者が研修している。現在取り組んでいるのは呂色塗。鹿の角を焼いて粉にした角粉で磨けばできあがりだが、どのくらいの量の粉を使えばいいのか、どのくらいこすればいいのか、実際にやるとなると分からないことだらけだ。池谷さんは二人の手元を見ながら、親切的に確にアドバイスをする。

小田原市は 特例市へ

小田原市は、11月に特例市になります。特例市移行に際しては、式典と記念講演会を行う予定です。詳細は広報おだわら10月号でお知らせします。

企画政策課 ☎33-1304

「都市計画・建設行政に関する事務」とは？

特例市になると市が行うことになる三つの事務のうちの一つで、「都市計画法」「都市再開発法」「土地区画整理法」などに定めてある都市計画に関する事務の一部が、県から市役所の仕事になります。

都市計画に関する事務については、すでに多くの事務が県から市に権限委譲されていますが、たとえば建物を建てるためにその土地の形状を変えるなどの場合に必要な許可（開発行為の許可）なども、今までは県の指導の範囲内で事務処理をしていたのが、今後は市の責任により行うこととなります。

また、新たに開発審査会の事務も行う、開発行為に関する不服申立てなどの事務処理は市が行うこととなります。地方分権の流れの中で、ますます市の責任が増えますが、地域の特性や実情に応じた個性あるまちづくりが展開しやすくなり、市民の皆さんにとって身近なまちとなります。

自治大臣に申し出

～小澤市長が全国特例市推進連絡会の代表幹事に～

7月25日(火)自治省において、市長が自治大臣に特例市の指定を求める申し出を行いました。県内では、大和市も同様に申し出をしています。

また、今回申し出をした特例市候補市10市で設立した「全国特例市推進連絡会」の代表幹事に、小田原市が選ばれました。候補市相互の連携を密にして特例市への円滑な移行を図り、その後、権限委譲や財源措置について、国へ要望していきます。



国に申し出 7/25

県知事の同意 7/19

県議会の議決 7/18

市議会の議決 6/12

特例市を目指して

政令で指定

特例市へ移行

輝く 小田原人

剣持 和夫さん

「国府津の海や、列車に乗って行った早川や真鶴の海、漁船を描いていました。」

中学生のころ、教科書で見た「ゴッホやセザンヌの絵に深い感銘を受けた剣持さんは、油絵の道具を一式買いそろえて、独学で絵を描き始めた。大学生のころから、夢や幻想的な世界をリアルに表現する超現実主義に傾倒していく。剣持さんの心の中にある世界を表現するために、次第に、油絵にとどまらずに、ブロンズを用いたり、廃材やコーラル、防錆剤などを使ったりするようになる。これから独特の素材は、剣持さんが生まれた家の近く、国府津の海の匂いを連想させる。



1990年に行われた小田原城野外彫刻展入選作品。「無題」。現在、環境事業センターに展示されている。

独自の世界を表現し続ける営為は、やがて国内で、そして海外でも高い評価を受けるようになった。朝倉文夫賞、大阪トリエンナーレグランプリなど数々の賞を受賞し、全国、ヨーロッパ各地での企画展、野外展などに招待を受けている。90年には小田原城野外彫刻展に入選、作品が初めて市内に展示された。素材や様式にこだわらず作風を変化させてきた剣持さんが今取り組んでいるのは、「その土地、その街の記憶」ともいえる古い写真を素材とした作品だ。熱海の廃屋で、あるいは新潟の寺院の本堂で、昔と今を写真で対比させながら、光と色と時間が交錯する作品を提示して見せた。

「小田原」という場所をテーマにした場合、古い歴史を物語る絵柄と現代のまちの風景を並べた写真集を作品とするのもおもしろいのではないだろうか。

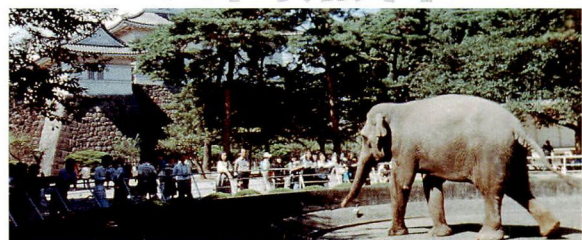
現代アートをリードする異才は、四角いキャンバスを飛び出し、世の中の森羅万象を素材にして、新たな挑戦を続けている。

1951年生まれ、小田原市国府津出身。日本大学芸術学部美術学科油絵科卒業後、抽象絵画から超現実主義へ。廃材を使ったモニュメントやアクリル版で光、色を表現するなど、既存の素材や手法にとらわれない現代アートの先駆的存在。妻、一男一女とともに東村山市在住。

現代アートの旗手



みんなに愛され半世紀 遊園地の乗り物を 3日間無料に！



今年は、小田原動物園、遊園地が開園して50年になります。昭和25年10月1日に「小田原こども文化博覧会」が開催されたときにつくられた動物園と遊園地が、そのまま残されました。以来、身近な遊び場として親しまれてきました。象の梅子さんは、インドで昭和22年ごろに生まれ、上野動物園を経てこども文化博覧会に合わせて小田原にやってきました。現在日本で、50年以上飼育されているアジア象は5頭しかいないそうです。

市では、今年推定で53歳になる梅子さんの長寿を祝うとともに、開園50周年を記念して、豆汽車、メリーカップ、バッテリーカーを無料にします。この機会にご家族で、城址公園に出かけてみてはいかがでしょうか。

梅子さんの長寿を祝う会
日時 9月15日(祝) 9時～10時
無料になる日 日時 9月15日(祝)・30日(土)・10月1日(日) 9時～17時
城址公園 ☎231373

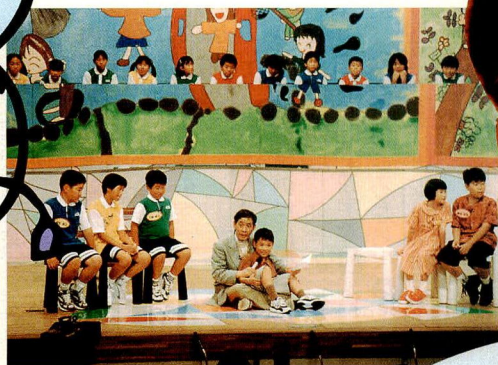
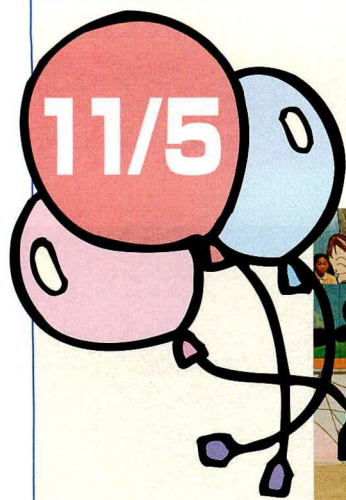
姉妹都市今市市から 梅の木のパゼント

7月27日(木)、小田原市・今市市子ども会交歓会に参加した両市の小学生やジュニアリーダーなど総勢150人がフラワীগーデンに集まり、梅の植樹と記念プレートの除幕を行いました。小田原市は二宮尊徳の生誕の地、今市市は尊徳が70年の生涯を閉じた地とゆかりの深いことから、昭和55年に姉妹都市提携を結んだ後は、各イベントへの相互参加や災害時の相互援助協定の締結など、いろいろな交流を行っています。



両市の交流の新しいシンボルとなったこの梅の木、春になったら、友情の花をいっぱい咲かせ、訪れる人々の心を和ませてくれることでしょう。

小田原
彩時記



NHK公開番組

市制60周年記念

欽ちゃんとおみんなで
しゃべって
笑って

小田原市公開録画決まる！

出演者はもちろん、アシスタントやセットを動かすのも地元の子供たちという視聴者参加型の公開番組「欽ちゃんとおみんなでしゃべって笑って」。欽ちゃんとの楽しいおしゃべりや、次々に繰り広げられる小田原の子供たちとお年寄りとのふれあいは、笑いと涙と感動がいっぱい。これは絶対見逃せない！

日時 11月5日(日) 16:30～
場所 市民会館
司会 萩本欽一

出演者 新玉小学校4年生約40人、百歳のお年寄りほか
内容

- オープニングダンス
新玉小学校の4年生の皆さんによる番組オリジナルの歌とダンス
- 小田原へおいでよ
子供たちが絵と作文を披露
- 百歳バンザイ
市内にお住まいの百歳以上のお年寄りの方と欽ちゃんとの楽しいおしゃべり
- 子供ショー
小田原の伝統芸能などを子供たちが紹介
- エンディング(万歳三唱)
番組を締めくくる万歳三唱！ユニークなパフォーマンスがあるかも



公開録画の観覧募集は9月15日号「広報おだわらいふ」でご案内します。お楽しみに。

問市民交流課 ☎33-1703

心におみやげ、
見つけて小田原。